

主な内容

2面	町田発未来型教育 ～ICT技術を活用した 授業展開に向けて～
3面	まちだの小中連携
4面	白洲正子 町田・武相荘での暮らし

まちだの教育

2019年
9月23日

No. 104



発行:町田市教育委員会 編集:学校教育課 教育総務課 ☎194-8520 町田市森野2-2-22 MACHIDA TEL 042・722・3111 ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>

未来の子ども達により良い教育環境を! ～学校統廃合を含めた通学区域見直しの議論を開始しました～

お問い合わせ 教育総務課 ☎042・724・2172

教育委員会では、将来の児童・生徒数の大幅な減少や学校施設の老朽化をきっかけとして、より良い教育環境を整備して充実した学校教育を実現するために、保護者や町内会・自治会、教職員それぞれの代表と学識経験者で構成する「町田市立学校適正規模・適正配置等審議会」(以下「審議会」)を設置し、議論を開始しました。

この審議会では、学校の統廃合を含めた通学区域の見直しという未来の子ども達の教育環境にとって大切な議論を行っていきます。公開して議論を進めていますので、ぜひ傍聴にお越しください。



教育長(左)から諮問書を受け取る佐藤会長(右)

適正規模・適正配置って何だろう?

適正規模・適正配置とは、小・中学校において良好な教育活動を行うことができる学校規模(学級数)の学校を、児童・生徒の通学時間・距離などを踏まえて配置することをいいます。

- 今後の審議会での検討内容(予定)
- 2019年度**
- 良好な教育活動を行うことができる適正な学級数
 - 適正な通学時間・通学距離などを踏まえた学校配置のあり方
- ※2020年1月頃の答申を予定
- 2020年度**
- 学校統廃合も含めた通学区域の見直し案
 - 今後の学校施設機能のあり方
- ※2021年4月頃(2021年度)の答申を予定

審議会 委員一覧表

区分	氏名	所属
学識経験者	◎佐藤 圭一	国士舘大学 学長
	丹間 康仁	帝京大学 准教授
市立学校の児童又は生徒の保護者	遠藤 誠徳	小山小学校 PTA
	小崎 公平	つくし野中学校 PTA
市内の町内会又は自治会の代表	○安達 廣美	町内会・自治会連合会
	中 一登	
市立学校の教職員の代表	中田 和夫	小川小学校長
	大石 眞二	木曾中学校長

◎: 会長 ○: 副会長

第1回 審議会(2019年8月27日)ダイジェスト

- ①石阪市長と坂本教育長のあいさつ ※右欄参照
- ②適正規模・適正配置に関する現状と課題の意見交換
- 委員の求めに応じて、事務局から次の内容を説明しました。
- ・1998年に審議会が出した答申内容
 - ・1998年答申後の学校教育を取り巻く環境変化
 - ・2019年6月に実施したアンケート調査結果
- 説明後、審議会は委員同士の議論を中心に進行し、適正規模・適正配置に関する各委員の問題意識や考え方について意見交換を行いました。また、アンケート調査結果において回答者の過半数が「地域ごとに建て替える学校を決めて、重点的に投資して建て替える」と回答していることや「学校統廃合を含めた通学区域の見直しを検討するうえでの配慮」について、保護者・市民から約1,500件の声が寄せられている状況を踏まえて、アンケートの結果を尊重すること、より良い教育環境を整備するために学校統廃合の議論が必要であるという認識で一致しました。

石阪市長あいさつ

今回の審議会では「適正規模・適正配置の基本的な考え方」をまとめていただくということですが、その先には学校統廃合を含めた通学区域の見直しがあるはずで、審議会の委員の皆様には「大変な仕事を引き受けていただいた」と思っています。

しかし、学校統廃合が目的ではなく、10年、20年後を見通して子ども達により良い教育環境をつくるのが目的だと思っています。

教育委員会の職員には、通学時間が長時間になる場合は、スクールバスを出すなど、自由にモノを考えるよう言っていますので、委員の皆様も幅広い議論をしていただければと思います。

坂本教育長あいさつ

将来の児童・生徒数の減少や学校施設の老朽化、そして少子高齢化や社会保障費の増加等による構造的な収支不足という状況を見ると、おそらく今あるすべての学校をそのまま維持することは難しく、将来の子ども達の教育環境にとっては遠い未来の話ではなく、差し迫った危機だと捉えています。

しかし、委員の皆様には、この危機を町田市の新たな学校像を描く機会、そしてより良い学校教育の形を創る機会と捉えていただき、10年20年先の子ども達の目線に立った、柔軟な発想で議論をいただきたいと思っています。

第2回 町田市立学校適正規模・適正配置等審議会

開催日時 2019年10月4日(金) 18時～ ※予定

開催場所 市庁舎会議室3-1 ※公開で議論します。

主な審議内容 ①第1回審議結果の論点整理
②適正規模の基本的な考え方

審議会日程や使用した資料、議事録などは町田市ホームページに順次掲載していきますので、ぜひご覧ください。※QRコードからもアクセスできます。

町田市 適正規模・適正配置 審議会 [検索](#)



町田市教育委員会委員 後藤良秀(ごとう よしひで)氏を紹介します

経歴

町田市立南第四小学校や他地区小学校での教員、その後教育委員会職員を経て、2011年4月から8年間町田市立鶴川第二小学校長を務めました。

町田市議会の同意を得て2019年4月から町田市教育委員会委員となりました。任期は、2023年3月31日までです。

私の好きなもの

私は川や湧水などの水環境、里山などの自然が好きです。

幼少期に大分県の自然豊かな中で暮らしたことが影響していると思います。

これからは第二の故郷である町田市の自然環境をもっと実感していきたいと考えています。

抱負

町田市に住む人も集う人も、子どもも大人も、自分らしさを大切にして豊かに学び、生活を充実するとともに、市民の皆様が「教育の町田」を実感し、より誇れる教育都市となるように教育委員として尽力してまいります。

学校でのいじめに関するご相談は ●いじめ110番: 724・2867

障がいがある児童・生徒の就学・進学に関するご相談は ●就学相談: 793・3057

子どもの教育上の問題に関するご相談は ●教育相談: 792・6546